当別町一体型義務教育学校基本設計住民説明会





I 当別町義務教育学校の教育①

1 教育理念

徹底した基礎学力の定着、自らの夢や目標を自らの力で切り拓いていける力、世界で活躍するためのツールとしての英語力の習得、部活動等による強い心と体の形成など、世界に通用する人となるための確固たる基礎をつくる教育を実践する。

2 目指す人間像

「社会を背負う、世界にも通用する 『知・徳・体』を備えた人」



I 当別町義務教育学校の教育②

3 目指す学校像

- (1) 9年の連続した教育課程により基礎学力や発展的学力の定着を図る学校
- (2) 少人数・習熟度別による丁寧な指導を実践する学校
- (3) 一貫した英語教育により英語を使える人材を育成する学校
- (4) 部活動等により強い心と身体をつくる学校
- (5) 多様な進路目標の実現を図る学校
- (6) 地域の活性化の核となる学校



I 当別町義務教育学校の教育③

4 目指す児童生徒像とつけさせたい力

- (1) 基礎基本に基づく発展的学力、自ら学ぶ意欲~夢や希望を実現するため努力し、行動できる子ども
- (2) 豊かな人間性〜自分を大切に、人を大切に、目標に向かって行ける子ども
- (3) 健全な心身~困難にくじけない強い心と身体を持った子ども
- (4) 英語力~英語でコミュニケーションがとれる子ども
- (5) コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力〜自分で 考え、自分の言葉で伝え、また、相手の意見に耳を傾け、人 間関係を築ける子ども
- (6) 当別町についての学び〜当別に誇りを持ち、どこにいても心に当別を持っている子ども

I 当別町義務教育学校の教育④

5 目指す地域像

- (1) 家庭や学校を支援し、連携・協力して子どもを育てる地域
- (2) 子どもたちとの心温まるふれあいのある地域
- (3) ふるさとの誇りや愛着の心を育てていく地域



Ⅱ基本設計完成までの経緯

H27.3 小中一貫教育基本方針

教職員・CSとの協議

住民等説明会

H30.8 義務教育学校基本構想

パブリックコメント

町議会(総務文教・公共施設あり方)

教職員・CSとの協議

教職員アンケート

児童生徒アンケート

R 1.5 義務**教育**学校 建設基本設計 建設検討委員会(庁舎内・有識者)

町議会(総務文教・公共施設あり方)

住民等説明会

Ⅲ義務教育学校設計の基本方針

9年間の成長に応じた多様な学習環境・

コミュニケーションの場を持つ学校

- (1)9年間での出会い・発見・学びが生まれる場を中心とした学校
- (2)地域の自然を体感し、地域の人たちとともに成長する学校
- (3) 当別の田園風景に調和するシンプルで力強いデザインの学校

IV 基本方針の具体化①

- ■立体的な学びと交流の場「ステップテラス」
- ■地域と学校がつながる「インナーガーデン」
- ■ゆとりと自由度のある校舎
- ■年齢に応じた使いやすさを 追求した校舎

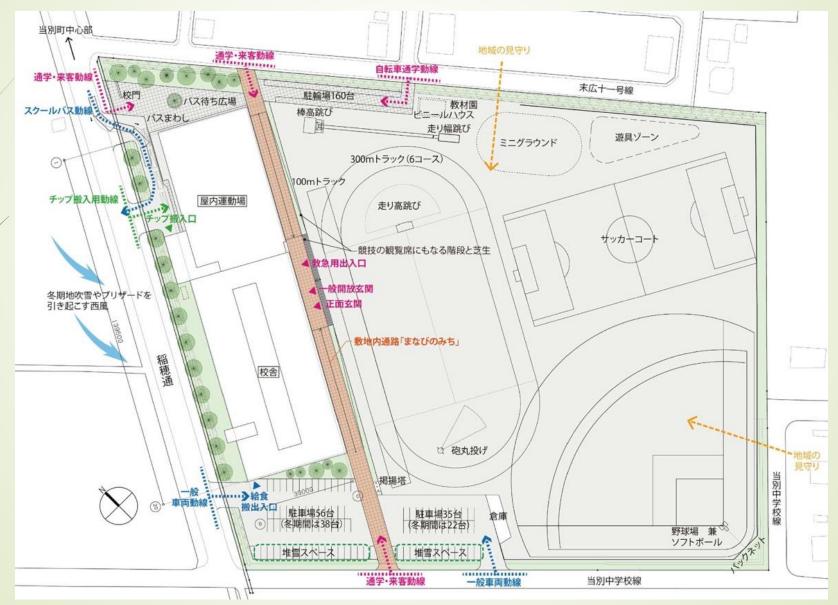


IV 設計の基本方針具体化②

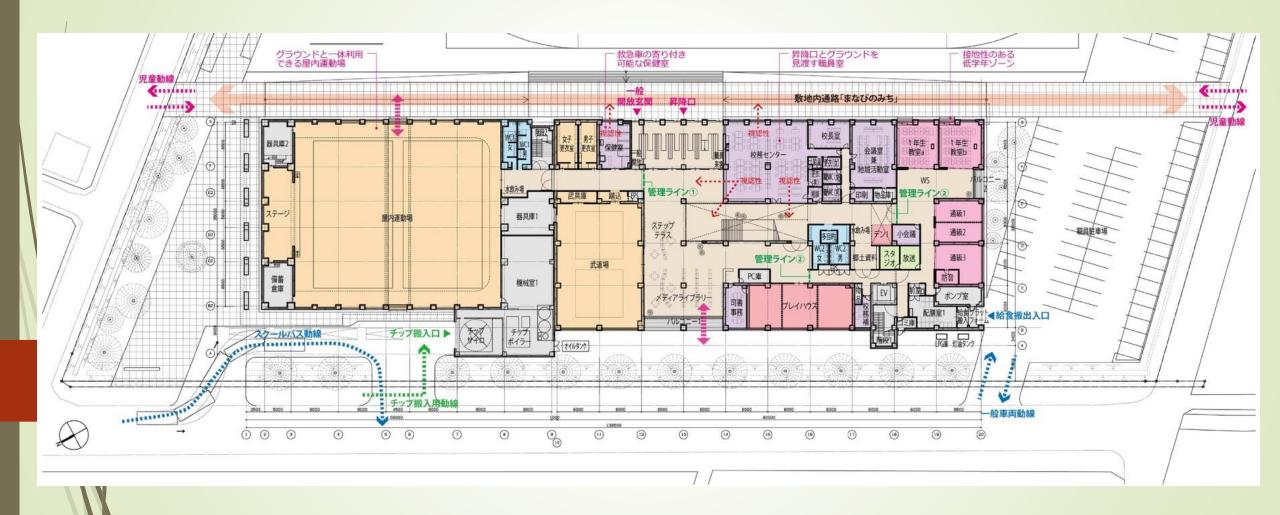
- ■当別の自然を生かしたエコスクール
- ■見通しの良さが守る日常・災害時の安心
- ■コンパクトでシンプルな長寿命の校舎



V配置·外構計画



VI 平面計画~1階



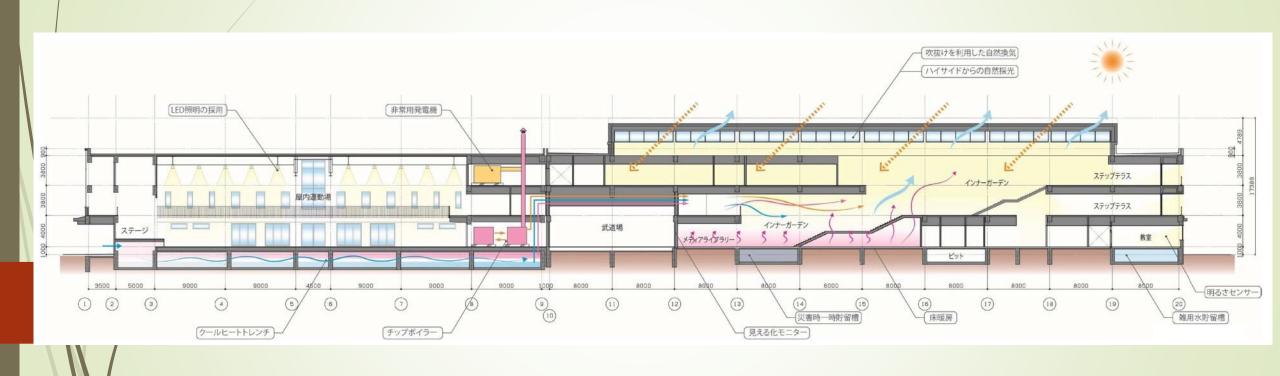
VI 平面計画~2階



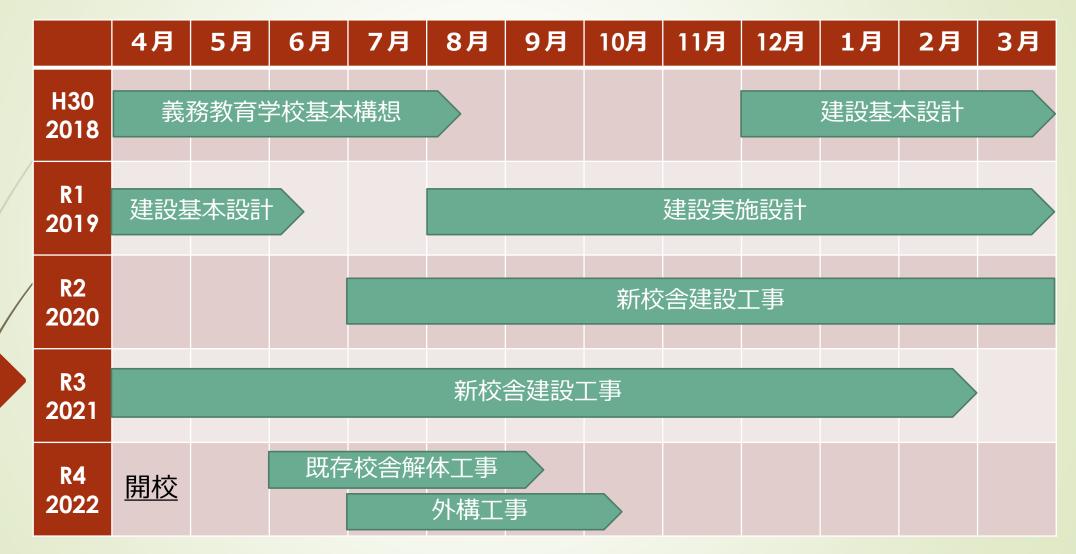
VI 平面計画~3階



Ⅷ環境計画~当別の自然を生かす



WI 建設に係るスケジュール



IX 開校に向けての取組

- 1 開校準備委員会
 - (1) 構成員: 当別小中教職員、CS委員、保護者
 - (2)業務:校名、校歌、校章、制服、校則等の検討

2 教育課程編成委員会

(1) 構成員:町内4校教職員、認定こども園、

CS委員、道教委

(2)業務:義務教育学校の教育課程(教育内容)検討

本日は、お忙しい中、ありがとうございました。



